

群馬大学大学院理工学府物質・環境部門 教員公募

1. 職 名 助教（女性限定）
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 物質・環境部門
（理工学部 物質・環境類 材料科学プログラム）
4. 業務内容 研 究
・有機材料科学関連分野の研究
教 育
・大学院・学部学生に対する教育・研究指導
・担当授業科目
（学部）物質・環境基礎実験、課題発見セミナー、課題解決セミナー、設計製図実習
エネルギー材料科学実験Ⅰ、エネルギー材料科学実験Ⅱ、材料科学実験、
材料科学演習Ⅰ、材料科学演習Ⅱ、プロジェクト参加研究 等
（大学院）理工学特別演習、理工学特別実験、有機元素科学特論（授業補助） 等
その他、専門分野に関する教養教育科目を担当
管理運営・社会貢献
・理工学府の管理運営に関する業務
・理工学府、物質・環境類が進める（社会貢献活動）への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 8 年 4 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：ナノテク・材料
小分類：有機機能材料
9. 任 期 5 年
再任（5年）1 回まで可。任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定め
のない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者
（1）女性であること
（2）博士の学位を有する方、あるいは着任までに取得予定の方
（3）「7. 採用予定日」時点で、修士の学位取得後、8 年以内の者
（4）プログラム内の研究プロジェクトを推進する教員と協力して、カーボンニュートラ
ルな有機材料創製に基軸を置きつつ、インフォマティクスな手法での有機材料設計にも携わ
れるとともに、国外の研究機関との国際共同研究に積極的に参画できる方
（5）社会貢献業務、学府および学部運営業務等に積極的に関わられる方
（6）産学官連携、国際交流および地域貢献活動等の各種業務において協調性をもち、
積極的に取り組める方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
本学教職員就業規則及び 2 号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基
本給を決定
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり

教職員就業規則

https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf

2号年俸制適用教員給与規則

https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf

12. 就業時間 8:30~17:15 を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
(1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日)
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和7年10月17日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)
(2) 教育研究業績書(本学所定様式)
(3) 科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)
(4) 査読付き学術論文3編以内の別刷りまたはコピー
(5) これまでの研究概要(1,000字程度)
(6) 着任後の教育、研究についての抱負(2,000字程度)
(7) 参考意見を伺える方(2名)の氏名と連絡先
(8) 上記書類を一つのPDFファイルとして保存した記録媒体(CD、DVD、USBメモリ)
19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学 理工学部 物質・環境類 材料科学プログラム長 上原 宏樹
簡易書留にて「材料科学プログラム 有機材料分野助教応募書類」と朱書きのうえ、郵送
願います。なお、提出書類は原則として返却いたしません。
20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接やプレゼンテーションを実施
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担
21. 問い合わせ先 群馬大学 大学院理工学府 物質・環境部門 材料科学プログラム長 上原 宏樹
電話:0277-30-1332
e-mail:hirokiuehara@gunma-u.ac.jp
22. その他
(1) 応募書類に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
(2) 群馬大学では、研究者の多様性を高めるため、若手研究者や女性研究者、外国人研究者の採用促進に取り組んでいます。
若手研究者や女性研究者、外国人研究者の研究環境を整備するための支援として、
着任時に、スタートアップ経費を配分します。
(3) 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び
人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)